



エミールだより

7月

エミール保育園
園長 江口 浩三郎

「なぜいま『課題解決型人間』がもとめられているのか」

梅雨空の下ではやはりあじさいの花が一番似合うようで、目を楽しませてくれています。それにしても、あじさいを植えてある場所は意外と多いものですね。

先日は、福岡市保育士会の皆さんが保育視察来られました。モンテッソーリ教育の現場を初めて見た方も多く、興味深かったようです。特に未満児クラスの落ち着いた静かさには、びっくりしたという声があがっていました。

ところで、昨年11月中央教育審議会より、これからの教育目標として、「課題解決型人材の育成」が示されました。これは、「国際化」「情報化」を中心として、これからますます変化していく社会への対応が大きな目的ですが、もうひとつ少子化が進むなかで、「少数精鋭的」に人材を磨いていくことが求められているからです。

「自分で」課題をみつけ「自分で」解決していくことは、はっきりとした意思を持って、積極的、能動的に人生とかかわっていくことです。そのことで決して自分を見失わずに、「自分の進むべき道」「自分がやるべき職業」を見出していきます。

また課題を解決していくことは環境を自分のものにすることですから、「環境適応能力」がしっかりと身につけてきます。言いかえれば、「変化に強くなる」ということです。

あたりまえのことですが、どんな資質を身につけるにしても、乳幼児期が出発点とならなければいけません。よくしたもので、そのために準備されているものが、「敏感期」です。これは「自然が子どもに与えた宿題」とも言われ、敏感になるテーマ(課題)を十分にやりこなすことによって、人間が作られていくのです。そのために私たちがやるべきことは、子どもを満足させるための環境を準備しておくことです。

さらにもうひとつ、子どもたちが毎日取り組んでいるモンテッソーリ教具では、ひとつの課題しか取り上げられません。たとえば感覚教具の「ピンクタワー」では、「大きい」「小さい」が子どもがマスターすべき課題であって、色や形、材質は無視されます。

このように、幼い頃の課題は予定され準備されたものですが、成長するにつれ「なぜこのテーマがあるのか」「どうすればうまく解決できるのか」という問題意識に変わっていきます。子どもたちが、これからどんな場面でどんな対応をしていくのか、想像するだけでも楽しみですね。(園長より)

「花火大会のお知らせ」

花火大会の日が近づいてきました。父母の会主催のイベントで、大人も子どもも楽しめる行事です。小学生ゲームや大人ゲーム、よさこいなどの楽しい出し物もあります。ニンニンジャーも登場します。皆さまお誘い合わせのうえぜひご参加下さい。

日 時: 7月18日(土)17:50 3・4・5歳児園庭集合

会 場: 橋本東公園(保育園西側)

日 程: 18:00 おみこしパレード 開会式 デモンストレーション

18:30 バザー開始

18:50 イベント 小学生ゲーム 大人ゲーム 開始

19:20 よさこい「華舞子連」 19:30バザー前売終了 20:00 花火打ち上げ20:30閉会式

* 雨天の場合

エミールわっしょい 18:00 ホールにて

バザーひきかえ 18:30~

詳しいご案内は7/6に配布します



7月の行事予定

1	水	
2	木	
3	金	
4	土	
5	日	
6	月	
7	火	七夕かざり 5歳個人懇談
8	水	
9	木	
10	金	
11	土	
12	日	
13	月	
14	火	プール体育 教室(幼)
15	水	
16	木	ふわふわルーム ペアレンツくらす
17	金	
18	土	花火大会
19	日	
20	月	海の日
21	火	誕生会
22	水	避難消火訓練
23	木	
24	金	5歳キャンプ
25	土	
26	日	
27	月	
28	火	
29	水	
30	木	
31	金	

プール体育教室 3・4・5歳児
14(火)・15(水)・16(木)・17(金)
絵画教室 7月はありません